



サッカー部

サッカーしようじょ!!



テニス部

テニスは生涯スポーツとして楽しめます!!



ソフトボール協会

郡民体育大会 5連覇しました!!



陸上部

これからの飛躍に期待!



合気道部

合気道は和を重んじる武道です。
初心者大歓迎!!
一緒に心を鍛え、技を磨きましょう

体育協会会長のあいさつ

日頃は宇美町体育協会の各種事業にご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。近年、核家族化や避けて通れない高齢化が加速的に広がりを見せております。地域スポーツの担い手の体育協会としましても地域の繋がり、健康寿命の維持、発展を目指して、子供から高齢者の中で年齢、身体的、その他の事情等によって、日頃は積極的にスポーツに接する機会が少なかった幅広い皆様にも「応援する喜び、参加する喜び、自信と勇気が湧いてくる喜び」を実感していただきたく、特に専門的な技術等を必要としない「和気あいあいとした雰囲気」で楽しめる「軽スポーツ」の普及に努めてまいります。「人生のワクワク」の為に周知がありましたら是非とも参加をして下さい。 体育協会会長 宮内 作良

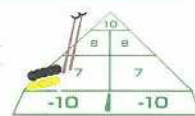
軽スポーツ(ニュースポーツ)とは…
子どもから高齢者まで、障がいの有無に関係なく、みんなで一緒に楽しめることができるレクレーション感覚で行うスポーツ・身体活動です。

～軽スポーツの特徴～

1. ルールがやさしい
2. 運動量が適度
3. 年齢や男女によるハンディが少ない

シャフルボード

シャフルボードは、細長い杖(キュー)で円盤(ディスク)をコート上に押しだし、コート内に描かれたスコアリングダイアグラム(得点区域)にディスクを多く留めることで得点を争うスポーツです。



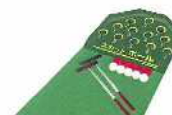
めざせ 10点!



点数の所へ届くように狙いを定めて

スカットボール

ボールをスティックで打って得点穴に入れるゲームですが、穴に特殊なカーブがつけてあるので、狙ったところに入りそうで入らないこともあり、競技者も見ていてもハラハラドキドキ、笑いが起こるゲームです。



ゴールの穴に入るように



強すぎず、程々の加減でボールをあてて...



穴は全部で12



入りそうで入りにくい

編集後記

今年度より、体育協会広報委員担当となり広報活動に参加し、広報誌がどのような過程を経て皆様のお手元に届くか勉強させて頂きました。原稿依頼、原稿校正、レイアウト等々、会議を重ね委員の活発な意見を反映し完成です。その中で何が一番大事か、私なりに考えてみました。今年、森友・加計学園問題を機に出回りはじめた言葉が「忖度」です。「忖度」の意味は、推し量る、相手の心の中を推測することです。今後とも読者の心を「忖度」し、より良い広報活動を行ってまいります。最後に誌面作成に当たりご協力頂いた皆様には、この場をお借りし改めてお礼を申し上げます。 山の会 宮嶋 信一



平成二十八年年度宇美町体育協会
永年功労者表彰受賞

バレーボール協会
藤井 恵子さん



この度は宇美町体育協会永年功労者表彰を頂き、誠に有難うございました。
バレーボールとの出会いは中学の部活動でした。以来半世紀ずっと生活の一部だった気がします。現在は、宇美町バレーボール協会に所属しているラガーズチームの一員として仲間と共に練習で汗を流し、試合に出て勝敗に一喜一憂しています。今後も元気に楽しくバレーボールを続けると共に、体育協会始めバレーボール協会の発展に微力ではありますが貢献できますよう頑張ります。

みんなで楽しく
軽スポーツ体験会

平成三十年一月四日(日曜日)に、宇美町住民福祉センター体育館において、第一回の軽スポーツ体験会(シャフルボード・スカットボール)を開催致しました。当日は大変寒い中、多くの町民の皆様の参加を頂き、和やかな雰囲気の中、初めて体験する軽スポーツを、楽しく競技して頂きました。
体験会終了後のアンケート調査では、大変楽しかったとの回答を頂き、実りある体験会だったと思っております。
これからも、軽スポーツをもっと多くの皆様を知って頂きたく、努力してまいります。
この体験会の実施に際して、ご協力頂いた各自治会の体育部長さんとスポーツ推進委員の皆様、心より感謝致します。

宇美町体育協会 競技部長 村上 力



野球連盟

第六十六回 糟屋郡民体育大会

今大会は、若返りを図るため、レッドサークルズの久家功太郎を監督に大久保佑樹をキャプテンにむかえ、野球連盟が全面的にバックアップ体制のもと六月十三日（火）研修室Aにて、選出会議を行った。

七月二日（日）須恵町若杉の森野球場にて予選。対戦相手は粕屋町。始めは少し緊張のせいか動きが硬かったが、回を重ねることに緊張が解け危なげなく快勝した。

七月三十日（日）篠栗町カブトの森公園野球場にて本大会。対戦相手は新宮町。決勝を見据えての先発メンバー、それが仇となり試合開始早々に四失点。その後得点チャンスはあったが大量得点には結びつかなかった。結果初回の失点が尾を引いて一点差、五対四で敗北でした。

結果的には破れてしまったが、監督が若返りした分、選手と監督の距離が縮まり随所いいプレーが見られたことは収穫だった。来年は優勝を狙えるチームだと思っているので、頑張って頂きたい。



バレーボール協会

三年連続 全国青年大会出場

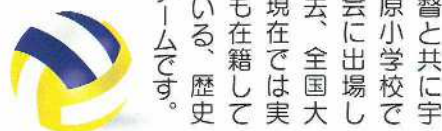
平成二十九年年度準優勝!!

平成二十九年秋、紅葉も色づく頃、糟屋郡構成の青年女子チームは、三度目の全国制覇に挑みました。初年度は六位、次年度は三位そして本年度は、決勝まで駒を進めたものの準優勝との成績となりました。宇美町からは五名、チームの主力として活躍しました。

本来なら宇美町の名を知らしめる機会なのですが、県大会では糟屋郡代表、全国大会となると福岡県代表となります。この若年層の活躍こそが宇美町のバレーボール発展の起動力となっています。

宇美町バレーボール協会には、ママさん（家庭婦人）チーム三チーム、ジュニア（小学生）チーム二チームと青年女子チーム二チームが登録されています。ママさんチームは二十代から六十代後半までが毎週二回（火曜日・金曜日）練習に汗を流しています。四十周年を終えた長い歴史の中でも今が一番の最高齢者が、のびのびと頑張っています。

二十代メンバーが打つ、あの迫力あるボールを必死で転がりながら拾ってうけている六十代メンバーの闘志を、是非見に来てください。



宇美町より5名参加



福岡県代表 糟屋郡選手団

水泳部



昨年、七月三十日（日）、粕屋町のかすやドームのプールアリーナ（二十五メートル、屋内温水プール）にて糟屋郡民体育大会水泳競技が開かれ、幼稚園児から七十歳代まで幅広い年齢の方が宇美町水泳部より出場しました。

大会では各部門が練習の成果を発揮させようと、レース前には集中力を高め、スタートの合図とともに持ちこたえるすべての力を出し切って泳いでいました。レース後は肩で息をしながら、結果に一喜一憂していましたが、最後には爽快な笑顔がたくさんみられました。なお、本大会は特別レースとして、各町からベストメンバーを揃えて競う町対抗リレーがあり、大会で一番盛り上がりました。今回も競技者、応援者関係なくいつも以上に一致団結してレースに望みました。その結果、本町は他町に比べて少ない部員ながらも一人ひとりが奮闘し、総合三位となることができました。

その後、八月二十日（日）に北九州市にて福岡県民体育大会水泳競技が行われ、糟屋郡チームのメンバーとして宇美町から九名が出場しました。大会は屋外プールで行われ、気温も水温も三十度以上と悪条件下ではありましたが、暑さに負けることなく、チーム一丸となってレースに臨んだ結果、総合四位に入賞することができました。

水泳競技が盛んな時期は夏ですが、屋内プールが充実してきていることから、冬でも楽しめるスポーツです。例年十二月には福岡県立総合プール（二十五メートル）にて糟屋郡水泳協会とともに「かすやスイムカーニバル」を開催しております。この大会は「カーニバル」という名前がついているように、寒い冬場でも水泳を楽しむでもらおうと考えて開かれた水泳のお祭りです。競技内容も通常の大会にはない、板キックのリレーや、一時間耐久リレー、メンバーによって距離の異なるリレーなど楽しい種目も実施しています。また、参加者には抽選でもらえる、豪華景品も用意されています。

このように水泳部は様々な大会に参加し、又楽しい大会を開催しています。少しでも興味・関心を持った方はぜひ水泳部に連絡ください!!



郡民体育大会に参加した部員たち



50歳以上の方も元気に泳ぎます



小学2年生が50m自由形を泳ぎます

剣道部



宇美剣友会五十周年記念剣道大会

「宇美剣友会創立五十周年記念剣道大会」が平成二十九年二月二十六日宇美南中学校において近隣市町より小学生四十五チーム、中学生男・女三十チームを迎え盛大に開催されました。

宇美剣友会は昭和三十年頃より剣道経験者数名が集まり、稽古を開始したところから始まり、入江善雄先生を初代会長に宇美剣友会が発足し、剣道を通じて宇美町の子供たちの健全育成に力を注ぐべく活動が開始され今年で五十年を迎えます。



幼少から大人まで頑張ってます。新入部員大歓迎!!

全国道場少年剣道大会に出場して、宇美剣友会 桜原小学校 六年 永井 晴 平成二十九年七月二十五日、日本武道館にて第五十二回全国道場少年剣道大会がありました。その試合は団体戦で、全国各地から予選を勝ち抜いたチームが参加する大会でした。宇美剣友会のメンバーは（先鋒）緒方 昊（次鋒）北崎 遥菜（中堅）大津 一佳（副将）塚本 愛実、僕は大将で出ました。一回戦は愛知県チームで、試合は接戦になり、僕の順番に回ってきた時には一対一でした。「ここで僕が負けたら終わりのだ。」と思い、今まで感じたことのない緊張感が走り、とても足が震えました。「このままでは動けず負けてしまう。」と思って気を取り直し、大きく深呼吸しました。すると気持ちが落ち着きしつかり試合ができ、勝つことができました。続く二回戦はシードの埼玉県のチームでした。緊張もほぐれシードチームでも勝てそうな気がしましたが、残念ながら、チームは負けました。でも日本武道館で試合ができたことは良い経験になりました。負けた悔しさを忘れず、全国でも上位に入れるようにこれからの稽古を頑張りたいと思います。試合に行く前に色々な方々から応援してもらえたことはとても嬉しかったです。



初の日本武道館 ちよっと緊張